



気づいたら黙ってやる

10年程前の話。

母を老人介護施設に入所させていた時期があった。面会に行くと母の爪が伸びている。わたしが切ってもよかったけど、職員が気づいて切ってくれることを期待して何も言わずに帰った。数日後、面会に行くとさらに伸びていた。次の面会の時もそうだった。

根負けして、職員に爪切りを借りた。職員はニコニコしながら貸してくれた。その笑顔がわたしをさらに悲しい気持ちにさせた。「入所者の爪が伸びていることに気づかなかった」ことに申し訳ないと感じている様子が見られなかったからである。

この「気づかない」ことがいかに大変なことなのか、そのことにこの職員は気がついていなかった。それがとてもショックだった。

4日前、終りの学活のために教室に行くと、床にプリントを切った紙くずが落ちている。その紙くずを落とした生徒がいるはず。そして、その紙くずをまたいで歩く生徒がいた。踏んでいく生徒もいる。「えっ！気づいてないの？」「気づいてるけど… 何で！」これもとてもショックで、つい大声になりました。

アンテナを高く、目配りや気配りを意識して「気づける」「気づいたら黙ってする」その繰り返しから、意識しなくてもできるようになることが、その人の人格や個性をつくり上げていくことにつながるんだと思います。

6月からの7か月間の学びから多くの気づきがありました。そんな時に「これは私の問題だ」「私に何ができるかな」「さあやってみよう」と挑戦した人もたくさんいました。後期の後半戦、目の前の「気づき」から「考動力&挑戦」の精神で取り組んでみてはどうだろうか。

1月行事予定

1/7(木) 後期後半開始

1/13(水) チャレンジテスト&チャレンジテストプラス 国・数・英・社・理

(1年の大阪府のチャレンジテストは国数英のみ、大阪市独自で社理のテストも行う)

1/22(金) 放課後英検(希望者)

1/29(金) ⑤⑥時間目 キャリア学習 職業講和

保護者のみなさま

感染症拡大防止にご協力いただきありがとうございます。激動の7か月でございましたが、49期生は確かな成長を遂げていると日々感じさせられます。何が起こるかわからない後期の後半戦ですが、変わらずのご理解とご協力をお願いします。良いお年をお迎えください。